



カード詳細



名前 かちく ゴブリンの家畜

クラス ニュートラル

タイプ -



進化前

守護

ファンファーレ 自分の場のゴブリン全てを+0/+1する。

自分のターン終了時、母乳を出す

ラストワード 自分の場にゴブリンを一体出す。



進化

ゴブリンの家畜となった者は玩具として弄ばれるか、繁殖のための母体にされ乳を搾られるか、戦いで盾として利用されるかだ。

セット： 妄想カードバックVol.1

## カードストーリー【ゴブリンの家畜】

神聖なる森を守護する森の守護者として一人前になるべく日々修行をするエルフの少女、彼女の名はアリサ。

その日々の修行を共に過ごしてきた親友が何者かに連れ去られてしまうのを目撃したアリサは、親友を救うべく仲間のフェアリー達と森を飛び出した。決して諦めず必ず救うという決意を固めて。

そして少しの時がたった。

森を飛び出した彼女だったが、その姿は森の中にあつた。

大事な部分をほとんど晒したボロボロの衣服をまとい、無骨な首輪に鎖を繋がれた状態で。

森を飛び出す前の決意に満ちた凜とした表情はみる影もなく、さんざん躡けられた飼い犬のように媚びた顔を浮かべている。

そしてまたゴ布林ご主人様によるペットの調教が始まる。

「え、えへへ……ご主人様の3番目のペットです……」

映像を記録する媒体の前で彼女はいつも通りの自己紹介をした。  
なぜ彼女のご主人様であるゴブリンがそのようなものを持っているかは  
分からない。  
だが、散々躰けられた彼女にとってはもうどうでもよいことだった。

「い、いまから、調教していただきませ……と、とても、うれ、うれしいです……」



なにかの合図のように彼女に繋がれた鎖が強く引つ張られた。

「ひっ！、は、はい、脱ぎますっ……！」

彼女はその合図に、恥部をギリギリで隠していた下着を脱いだ。再びしやがみこみ脚を広げ、大きく育った胸と股間を露出させる。



「ま、まいにち、ご主人さまに騎けて頂いて、と、とてもえっちになりました…。」

その言葉通りに、このような状況にも関わらず彼女の乳首は自己主張するように立派に勃ち、股間は愛液が垂れるほど濡れていた。

「い、いつでも、使って頂けるように、ぬ、濡らしてますっ…！」

そしてまた鎖が強く引っ張られる。

「は、はいっ…！えへへ…ぐすっ、ご主人様に可愛がって頂きまーす…！」

彼女が四つん這いの姿勢でどこかに連れていかれる。そこで一旦映像が途切れた。


途切れた映像が再び映し出されると、濁った自濁に染まった彼女の姿が現れた。

「え、えへへ♡きょうもいーっぱい舐けていただきましたあ……♡」

甘い吐息を吐きながら濁った瞳でそう言う彼女。

親友を救うという意志などとうに無くしてしまった。耳の長いただのゴブリンのペット。それが今の彼女だった。





その後、彼女の姿を撮った様々な映像は裏ルートで取引された。

しかし彼女の姿を直に見たものはいない。

深い森の奥で、森の守護者ではなくゴブリンの家畜として彼女は役目を終えるまで生き続けていく。



2

ゴブリンの家畜



カード詳細



名前 <sup>みつなめ</sup> 蜜舐フラワー

クラス エルフ

タイプ -



進化前

ドレイン

ファンファーレ 相手の場のフォロワーを選択して毎ターン行動不能にする。

毎ターンこのフォロワーを+1/+1する。

自分のターン開始時 依存性のある媚薬蜜を手札に加える



進化

「ちゅっ、じゅるっ♡んくっごくっ、ふはあ…♡あまいの…もっとお…♡」

この植物に囚われた女達は、与えられる蜜を求めて自らの愛蜜を捧げた。

セット： 妄想カードバックVol.1

カードストーリー【蜜舐フラワー】

森の中には多種多様な植物が存在する。人を食べてしまう獰猛な植物や、胞子によつて生物に寄生し操ってしまふものなど様々だ。

その中でも蜜舐フラワーと呼ばれる、人から分泌される体液・特に女性から分泌される体液を好んで吸収し成長する植物が存在していた。

その植物は気に入った獲物を捕獲すると、人で例えると舌のような器官の上に拘束する。

そして媚薬のような性的興奮作用と依存性のある液体を身体の至る所から摂取させ、分泌される体液を舐め続ける。

捕獲された獲物は快楽に支配され、逃げようという意志すら失っていく。

こうして幾多の森に迷い込んだ女性がこの植物の犠牲になってきた。

そんな蜜舐フラワーの新たな獲物となった一人のエルフ少女がいた……

「んんっ…、ここは…？ひっ！？」

巨大な口を思わせる大きな花、その舌のような器官の上に一人のエルフの少女が大きく脚を開いた状態で拘束されていた。

彼女の名はアリサ。攫われた友人を探すために森を飛び出した彼女だったが、森の中で巨大な植物に襲われ応戦するも、疲労により倒れてしまい捕まってしまうのだ。

彼女の服の大部分は破かれ、恥部は全て露出してしまっている。

「いやっ！服が！、は、恥ずかしい…はやく逃げないとっ！」


自らの状態を把握し、その羞恥心に押されるように脱出しようともがく。しかしびくともせず、自由に動かせるのは首だけだった。

「んんっ！……ダメ、動けない……ひやん！いいいや気持ち悪いっ！」  
舌のような器官がお尻のあたりを舐めまわす。  
そして花を模したような触手が近づいてくる。

新たに伸びたツタが乳首に巻き付き、軽く締め上げる。

「ひんっ！そんなところダメっ！んっ、離れてっ！！」





「んむっ!?!ぢゅ、じゅるっ、や、やめ、むぐうっ!?!んくっ、んくっ!」  
不意に彼女の口に触手の先端が差し込まれた。その先端からは蜜のようなものが溢れ出し、彼女はそれを飲み込んでいく。口いっぱい差し込まれた状態では拒否することもできない。



「ちゅる…、んんっ!?!?んむうっ!?!?ひうっ!?!?」

大きな触手が彼女の膣内に侵入していく。すでに溢れるほど濡れたソコは抵抗もなく、卑猥な水音をたてながら迎え入れた。そして触手の先端から分泌される蜜を、マーキングするように膣内にこすりつけていく。挿入口から奥にいたるまで入念に、そして執拗に。

「んむっ…ひっああああっ♡♡あそこ、あついい♡ちゅ、じゅるっ♡ああん♡」  
すると彼女の反応が劇的に変わった。さらに愛液を垂らし、もたらされる快感と止まらない疼きに嬌声をあげてしまう。





「ひっ、ひうっ♡だめ、だめっ、ちゅっ、じゅるっ♡」

快感に意識を混濁させた彼女は、わけもわからず嬌声をあげる。やがて限界が近づき、さらに大きく声をあげ身体を揺り動かした。それによつて彼女の汗や愛液・涎などの体液があたりに飛び散り、それを植物があますることなく吸収していく。

「あっ♡…イっくっ…♡じゅぶっ♡んむうううううっ♡♡♡！」

とうとう限界に達してしまった彼女は激しく取り乱し、体中から体液をあふれさせた。



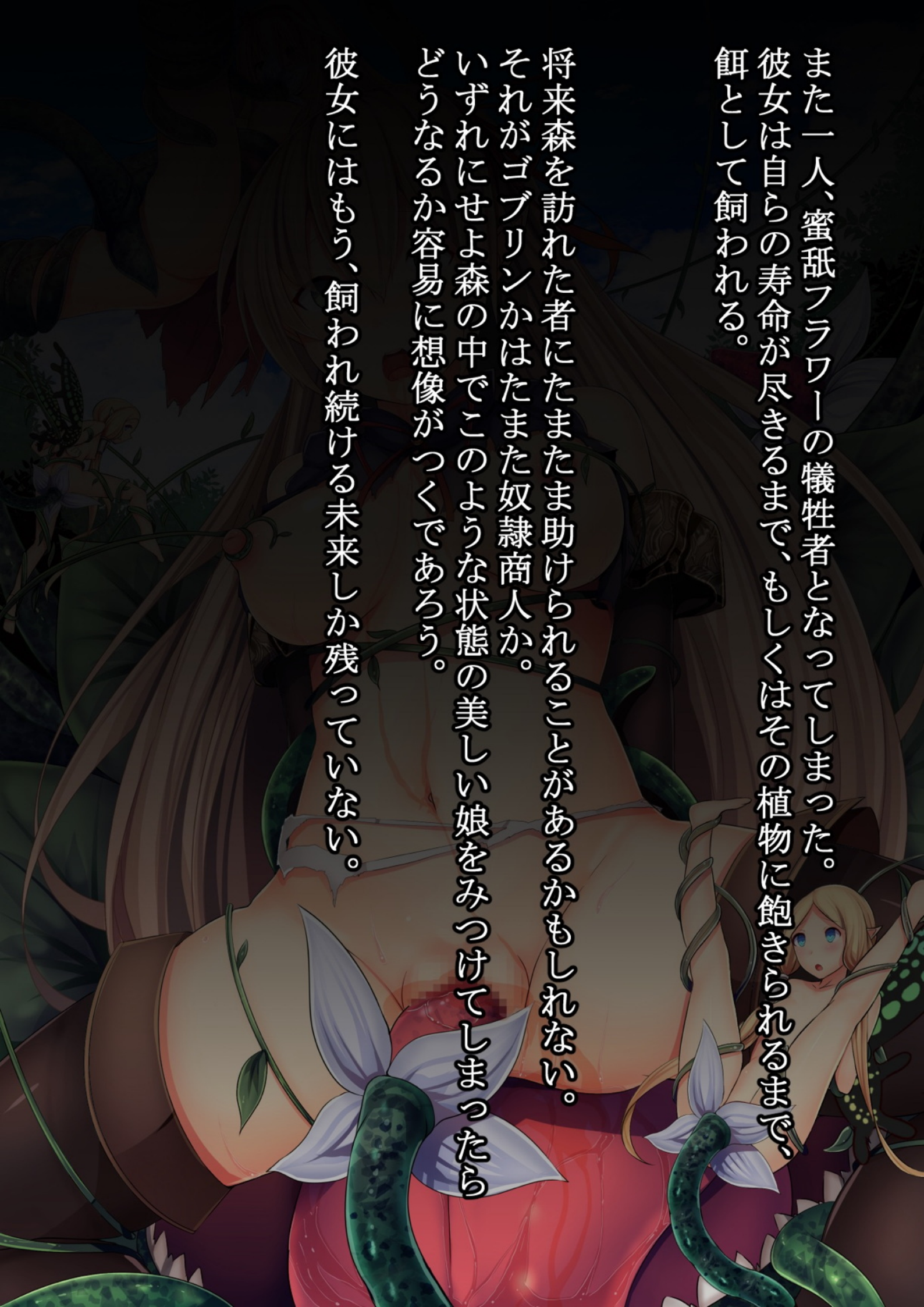
「かはっつゝほっ、ふああ…♡はあ♡あは♡ふう♡」

絶頂の余韻に浸る彼女。その瞳は情欲にまみれ、くちゆくちゆと音をたて膣内を甘弄りする触手に愛おしさすら感じてしまう。

「ふぁ♡れるっ♡…あまいの、もっとお♡」

彼女の脳内は、性欲と蜜の依存性に完全支配されてしまっていた。





また一人、蜜舐フラワーの犠牲者となってしまった。  
彼女は自らの寿命が尽きるまで、もしくははその植物に飽きられるまで、  
餌として飼われる。

将来森を訪れた者にたまたま助けられることがあるかもしれない。  
それがゴブリンかはたまたま奴隷商人か。  
いずれにせよ森の中でこのような状態の美しい娘をみつけてしまったら  
どうなるか容易に想像がつくであろう。

彼女にはもう、飼われ続ける未来しか残っていない。

4

蜜舐フラワー



2

3

カード詳細

10

淫靡な宴



名前 <sup>いんび</sup> <sup>うたげ</sup> 淫靡な宴

クラス ネクロマンサー

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 5

自分のターン終了時、相手リーダーと相手の場のフォロワーを全て行動不能にする。

ラストワード 効果対象が絶頂する。このバトルに勝利し、効果対象が半永続的に隷属する催眠状態になる。

この死霊魔術を使うときは映像を記録するモノをもっていくといい。

人気のある女共が乱れ狂う映像はいい金になるしな。

セット： 妄想カードバックVol.1

王国でも指折りの才能を持ち、宮廷魔術師を務めるその女性の名はイザベル。プライドと意志の高さを秘めたその視線と美貌、そして豊満なバストは見るものを釘付けにした。彼女は一つの目的のために独自に動いていた。最愛の婚約者を喪ったその悲しみに耐えられず、禁忌の魔術を手に入れようとしているのだ。その目的のためなら何事も諦めない気高き意志がさらに彼女を美しくしていた。

しかし今、普段の彼女からは想像もできない痴態を自ら晒していた。

禁忌が眠るとされる遺跡の存在を知り、仲間の高名な魔術師と探索していたところ、下卑た視線を向ける下級の死霊魔術師と遭遇した。とるに足らない相手のはずだった。敵の魔術を軽々と吹き飛ばし、状況は完全有利であったため油断もしていたのだろう。しかし、敵の魔術師が彼女達も知らないある死霊術を行使したことで状況が一変したのだ。

【催淫の死霊術】この魔術により召喚されたゴーストに憑依された者は性欲に支配され、オナニーをすることしか考えられなくなってしまふ。

こうして、高名な魔術師でもある彼女達は揃って無様に痴態を晒すことになった。

「んっ♡あっ♡はあ♡はあ♡」  
並んで股を開き恥部を全て晒し、甘弄りをする二人の女性魔術師達。

絶世の美貌と豊満な肢体が並び痴態を晒すその光景に、魔術を仕掛けた男は優越感に浸る。

そしてその光景を映像として残すための魔術を行使した。









「ひあああつ♡♡らめっ♡もうらめっ♡ああつ♡」  
「オナニーがこんなにきもちいいなんてえ♡ん♡」  
「こんなのっ♡知らないわっ♡私の知識にもっ♡」

やがて彼女達全員(の背後にゴーストが現れ、淫靡な  
宴が始まった。

静かで薄暗かった遺跡内には彼女達の嬌声と愛液  
がかき混ぜられる音が響き渡る。

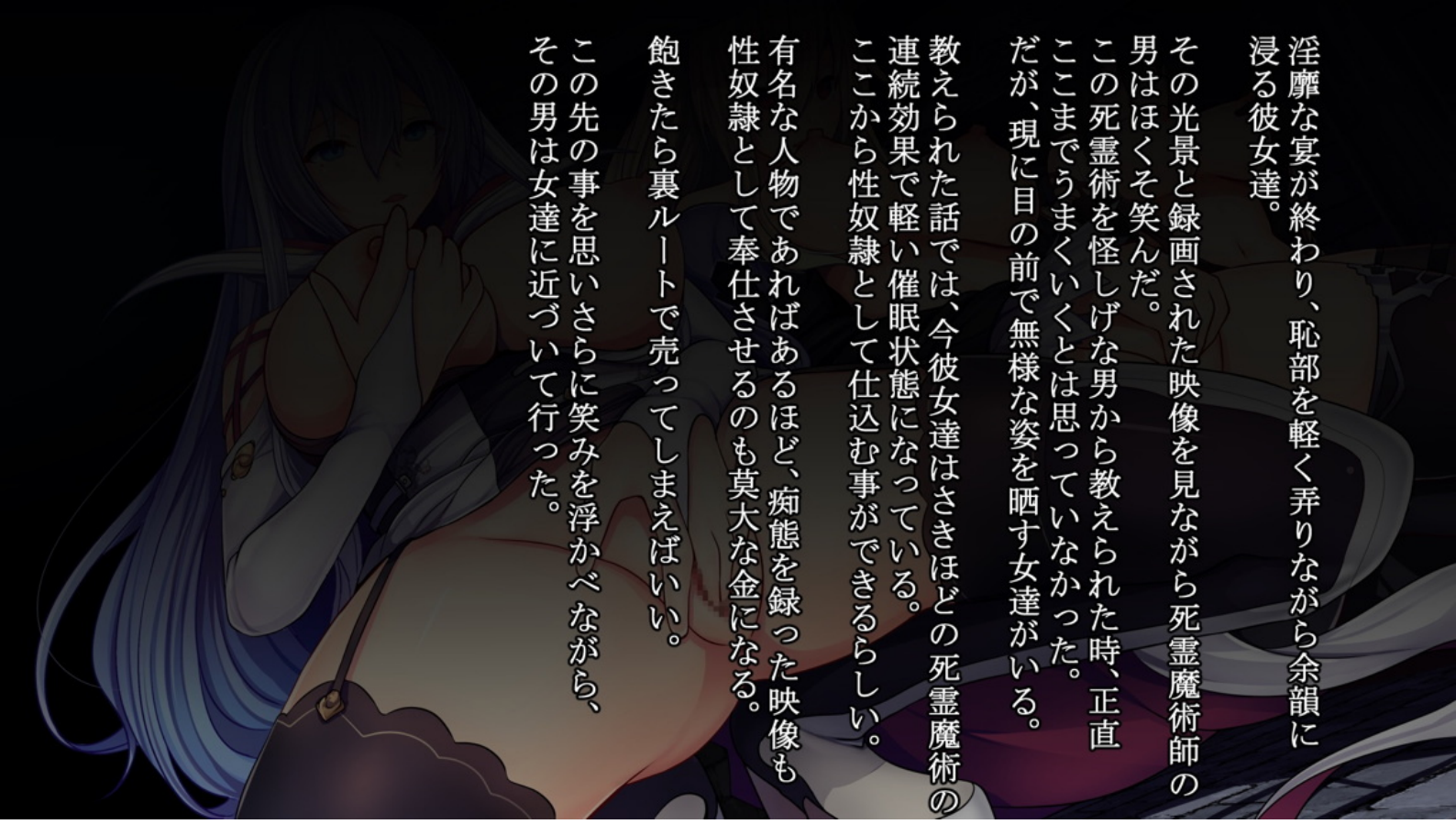
手は激しく動き、卑猥に腰を振り動かし、快楽に  
頭を振る。  
彼女達は宴を盛り上げる踊り子なのだ。



「イク♡イク♡♡イク♡うううううう♡♡♡♡」  
「イってるのにイク♡♡またイク♡♡はぁん♡♡」  
「イクのとまらない♡♡♡こんなものしらない♡♡♡」  
そして限界がきた彼女達は、一斉に絶頂した。  
大量に愛液を噴出し、水溜まりを作っていく。  
止まることのない絶頂の快樂に嬌声を上げることし  
かできない。

「とめて♡♡あ♡♡またイク♡♡もういやあ♡♡」  
そう叫ぶが、彼女達の意思に反してその手と指は  
動くのを止めない。

魔術の効果が切れるか、男が任意で解除するまで  
この宴は終わることはないのだ。



淫靡な宴が終わり、恥部を軽く弄りながら余韻に浸る彼女達。

その光景と録画された映像を見ながら死霊魔術師の男はほくそ笑んだ。

この死霊術を怪しげな男から教えられた時、正直ここまでうまくいくとは思っていなかった。

だが、現に目の前で無様な姿を晒す女達がいる。

教えられた話では、今彼女達はさきほどの死霊魔術の連続効果で軽い催眠状態になっている。

ここから性奴隷として仕込む事ができるらしい。

有名な人物であればあるほど、痴態を録った映像も性奴隷として奉仕させるのも莫大な金になる。

飽きたら裏ルートで売ってしまえばいい。

この先の事を思いさらに笑みを浮かべながら、その男は女達に近づいて行った。

10

淫靡な宴



カード詳細

2

スライムの侵入



名前 スライムの侵入<sup>しんにゅう</sup>

クラス ウィッチ

タイプ -



スペル

相手か自分のフォロワー1体に4ダメージ。ラストワード スライムを出すを持つ。

エンハンス 8 相手のリーダーと相手の場のフォロワーを全てに5ダメージ。自分の場の上限の数だけスライムを場に出す。

強気な女ほど、尻穴が弱点なのだ。

セット： 妄想カードバックVol.1

カードストーリー【スライムの侵入】

スライムと呼ばれる下級モンスターを知ってるか？。弾力のある液体でできた不定形の生物で、戦闘力は低く知能も低い。だからこのモンスターを召喚する魔術を使う者は見習いくらいだ。

しかし、このスライムの狭くジメジメしたところに入りたがる習性を活用した、新たなスライム召喚の使い道を思いついた者がいたって噂だ。しかもそれを使って高名な魔術師様を屈服させちまったらしい。どこまでが本当かはわからないがな。

魔術とは発想しだいで、いくらでも変化するものらしい。使い手が変態だと…変態魔術ができあがるんじゃないか。

「離れ、なさいっ！ヌルヌルして掴めない…っ！」

彼女の名はイザベル。宮廷魔術師を務める、高位の魔術師である。しかし今彼女は、格下の魔術師相手に苦戦を強いられていた。不意打ちで召喚されたスライムに取りつかれてしまったのだ。

「引きはがさないと…！なっ！？ふ、服がっ！下着までっ！」

お尻をすっぽりと覆うように取りついたスライムに服だけ器用に溶かされ、恥ずかしい部分が露になる。敏感な部分に纏わりつく感触に思わず背筋を震わせた。

その光景を見て、敵の魔術師がいやらしい笑みを浮かべる。

「このっ、いい加減にしなさい…っ！消滅させるわっ！」

魔術を行使しようとして集中すると、スライムが動き始めた。

「ひっぎっ！？んほおっ！？？？」

未知の衝撃に目を自黒させる彼女。彼女の知性を以てしても、なにが起こっているのか咄嗟に理解できなかつた。

スライムが尻の穴から勢いよく体内に侵入しようとしてきているのだ。

「お、おほっ…んぎっ、あひっ、は、はふっ、はふうっ」

腸内をヌルヌルした半液体が滑り込んでいく。まるで排泄物をひねり出すときのような、快感を含めたなんともいえない感覚に声が漏れ出る。



「あふっ、はふう、お、おなか、くるし……ふうっ……」

やがて尻に張り付いていたスライムにはぼ全て侵入されてしまった。お腹は大きく膨らみ、身体は汗まみれで苦しそうに喘いでいる。

しかし、その露になった恥部は愛液が滴っていた。

それが彼女も気づかない隠れた性癖のせいなのか、スライムが何らかの作用をもたらししているのかは分からない。

だが彼女の苦しそうな表情にも恍惚としたものが見え隠れしていた。

お腹でうごめくスライムの感覚になにもできず耐えていると、敵の魔術師が新たなスライムを召喚した。

「おほおっつ！？ま、またあ！？だ、だめ、もうおなかいつぱいいい！」

新たなスライムも腸内に侵入しようとお尻の穴をこじ開ける。  
さきほどの侵入で敏感になった部分をさらにこすられ、身体をびくびくと跳ねさせた。  
格下の魔術師相手に、ただただ痴態を晒すことしかできない彼女。

「はひゆう…♡はひゆう…♡おほっ♡おおおお…♡」

2匹のスライムをいれたお腹はさらに大きく膨らんでいた。収まりきれなかったスライムが尻の穴からはみでている。

「はひゆう♡あ、ああ、漏れる、んほっ！♡なかであばれないでえっ！」  
便意に近い感覚が彼女を突如襲った。お尻に力をいれて耐えることもできず、身体を震わせることしかできない。



「んほおおおおおおおっ♡♡♡！」

許容量を超えた事でスライムが激しく排出される。我慢に我慢をかさねて一気にひねり出す排泄感に似た快感に激しく取り乱し、絶叫を上げる彼女。

排出されるときの下品な音とポタポタとスライムが地面に落下する音があたりに響いた。

「はひい♡あひい♡あつ♡はふう…♡」

快感と排泄感の余韻で敵を前にしているにも関わらず、お尻を突き出した格好で放心している彼女。

ちよろ…ぷしやあああつ。

そのままの姿勢で失禁までしてしまう。

それは格下相手に無様に敗北してしまった彼女の無様な姿だった。

「ああ♡ああん♡お尻とお〇ん♡同時に責められてっ♡あん♡」

あれから数か月の時が立ち、自分を辱めた憎い敵である格下の魔術師に跨り、自ら腰を振る彼女の姿があった。その周囲には数多くの女達が並んでいる。

スライムによる尻責めを受けた女はその圧倒的快樂により、自慰行為や普通の性交では満足できず欲求が際限なく溜まっていく状態となる。

やがて女達は自らの脚で魔術師の下を訪れ、身体を差し出しいいなりになった。

それはイザベルも例外では無かったのだ。

彼女も性的欲求に耐えられず、表向きは以前と変わらぬ生活を送りながらも、裏では性奴隷として身体を差し出していた。

「ああ♡あ♡いく、いく、いくっ♡あひいひいひいん♡♡」

それから男魔術師は数多くの女達を狂わせ、物語の裏で奴隷として使役していく。

これはその始まりにしか過ぎなかった。

2

スライムの侵入



カード詳細



名前 ゴブリンマウントイリス

クラス ニュートラル タイプ -

進化前

守護

ファンファーレ 自分の場のゴブリンの数だけ攻撃力を+する。

自分のターン終了時に+1/-1する。

ラストワード 孕み袋 ゴブリンの家畜を手札に加える

進化

さあ歩け！歩け！、ビシバシやっちゃうんだヨ!!!。

コイツの尻大きくて叩きやすい！ほらもっと尻を突き出すんだヨ！。

セット： 妄想カードバックVol.1



カードストーリー【ゴブリンマウントイリス】

街外れの大聖堂で司祭を務める、美しい金髪と母性溢れるこの女性の名はイリス。

敬虔であり、その美貌と心優しき性格から街の人間からも慕われる彼女。

しかし今彼女は、街の人間達に侮蔑の視線を向けられていた。

ゴブリン・オークなどの異種族の群れが突如街を襲撃してきていた。下位モンスターといえど多勢に無勢、街は飲み込まれ街の人間達は全て捕まった。その場で無残に殺された者や犯された者もいる。

もはや街の人間達の希望は、街外れの大聖堂の司祭であるイリスだけだった。

彼女は実力者でもある、このようなゴブリン共など一掃してくれると誰もが思っていたのだ。

そして彼女は姿を現した。ゴブリンに飼われた無様な姿で。

(そんな……!もう街まで侵略されてしまったというの……!)

無残に破壊されてしまった街と、ゴブリン達に捕らえられた街の人達を見て絶望する。

街が襲われる前に彼女も大聖堂でゴブリン達の襲撃を受けていた。抵抗するも数に襲われ、服を破かれその場で犯された。そして抵抗できなくなった彼女は鎖に繋がられ恥部を全て晒したまま、まるで馬か豚のように四つん這いで街まで歩かされたのだ。

街の人達の侮蔑・好色・諦め……様々な視線に晒される。

彼女に跨ったゴブリンが醜悪な笑みを浮かべた。

彼女に跨ったゴブリンが彼女の豊満な胸の先端に手を伸ばす。

(これ以上、なにを……っ、痛っ！あ、ああ……そんな……)

彼女の乳首つけられた金色にきらめくピアス。それがゴブリンが彼女に贈った証。所有物であるという証明だった。

今この瞬間、彼女は家畜と成り下がったのだ。

ゴブリンの下卑た笑い声が響いた。



続けてゴブリンがなににかの粉塵を顔に押し付けてくる。

（っ！？なにをするのっ！？、あ：甘い、匂い：？）  
粉塵を大きく吸い込んでしまい「ほい」とむせる。

（身体が、熱い…、これは…）

次第に身体が熱くなり、性感帯にあたる部分の疼きが大きくなってくる。  
特に乳首は目で見てわかるほど勃起していた。

(はあっ、はあっ♡いけません、私は神に仕える身なのです…っ、ん♡)  
一度ゴブリンに身体を犯されたとはいえ、心は犯されていない。  
そう強く思い、官能に抵抗する。  
しかしその瞳は揺れ、口からは涎が溢れ、下の口からは愛液が溢れ垂れ  
ていた。

その反応を面白がるように見ていたゴブリンが手に持っていた鞭を  
振りかぶった。



「むふうっ♡！ふっ、ふっ、ふぐうっ♡！んむうっ、んむうっ♡」  
バシイツ！バシイツ！とたたたく音とくぐもった嬌声があたりに響く。  
胸やお尻を狙って振り下るされたそれは痛みではなく、快感を彼女に  
あたえた。

その身体は火照り汗に濡れ、愛液はおもらしのように流れ落ちる。  
「ふぐうううっ♡♡♡♡♡！」

先端にピンポイントに振り下るされた衝撃に絶叫を上げる。  
最早回りの人達の目を気にする余裕などなかった。

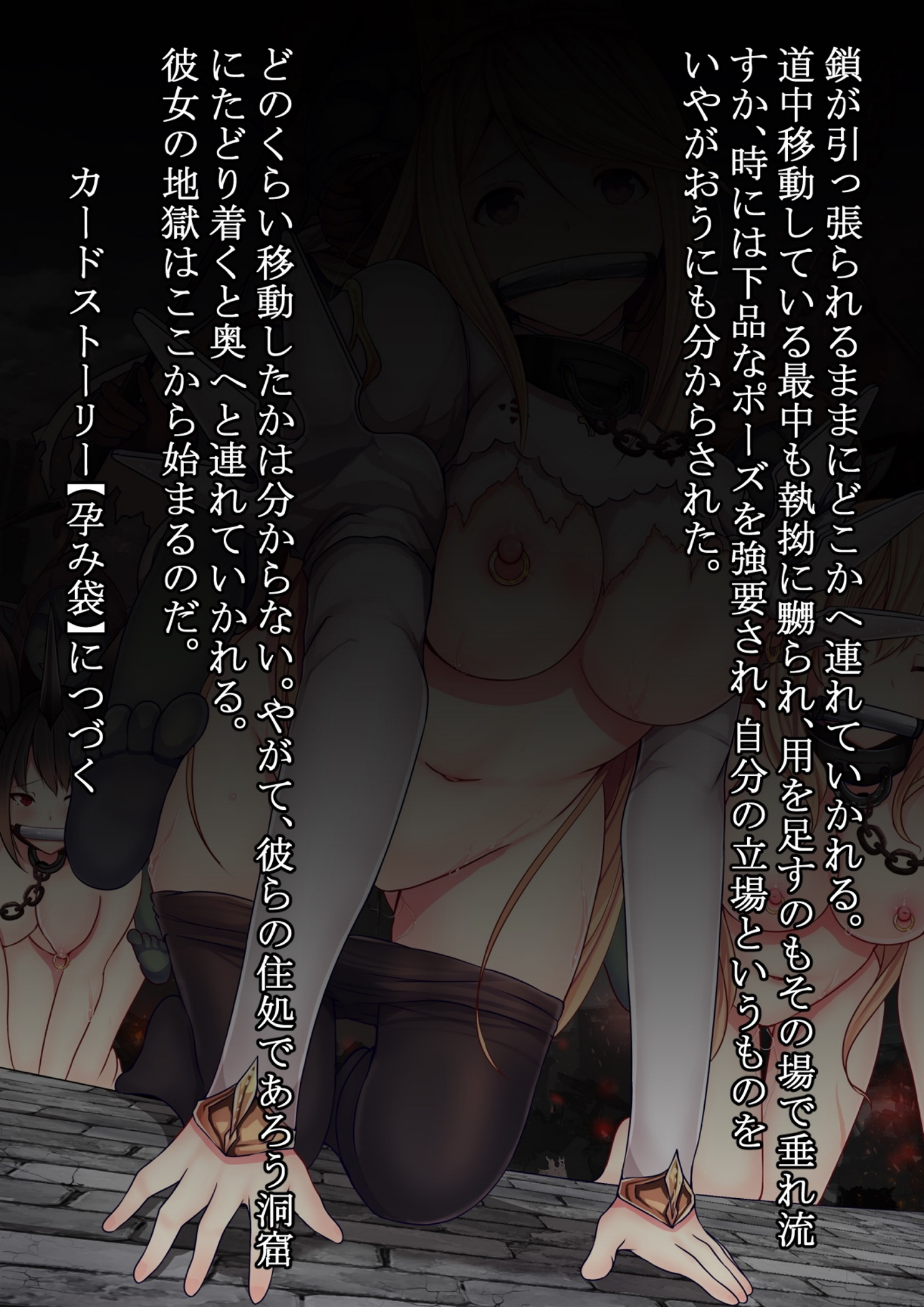


「ぐすっふ、ふう……」

快樂と絶望で意識が混濁し、嗚咽を漏らす。  
気丈な意志を保ってきた彼女の心が折れた瞬間だった。

鎖が引っ張られる同時にまた尻を叩かれ、再び四つん這いで歩き始める。  
街の人たちが向けてくる侮蔑の視線を浴びながら、彼女は崩壊した街を  
後にした。





鎖が引つ張られるままにどこかへ連れていかれる。道中移動している最中も執拗に鞭られ、用を足すのもその場で垂れ流すか、時には下品なポーズを強要され、自分の立場というものをいやがおうにも分からされた。

どのくらい移動したかは分からない。やがて、彼らの住処であろう洞窟にたどり着くと奥へと連れていかれる。彼女の地獄はここから始まるのだ。

カードストーリー【孕み袋】につづく



5

ゴブリンマウントイリス



0

8

カード詳細

3

孕み袋



名前 <sup>はらぶくろ</sup> 孕み袋

クラス ニュートラル

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 3

自分のターン終了時、ゴブリンを出産する。

自分の場にゴブリンが出るたび、それを+1/+0する。

このアミュレットが自分の場にあるとき、相手の性別♀フォロワーを破壊するたびに孕み袋 ゴブリンの家畜を手札に加える。

いやあっ!、産みたくないっ!ゴブリンのママになんかなりたくない!

セット: 妄想カードバックVol.1

## カードストーリー【孕み袋】

薄暗くジメジメした悪臭漂う空間にかすかな息遣いが聞こえる。  
ここはゴブリンに囚われた女達が収容され繁殖の母体とする場所。  
ボロボロになった服はもはや意味をなさず、その肌は泥と汚物で汚れ  
きっており、そのお腹を大きく膨らませていた。

「はあ……はあ……っ！」

そして繋がれた女達の中にイリスはいた。

汚れ切っつていはいるがその美しい金髪の輝きは失ってはいなかった。

しかし、他の女達と同じくお腹は大きく膨らみ鼻にもピアスをつけた。られたその姿は、この場所でなにをされてきたかを明確に表していた。



「っ！あ、ああ……」

あたりが騒がしくなり、目隠しをされているがゴブリンの集団が近づいてくるのが分かった。幾度も繰り返されてきた事だが、慣れることはなく身体は怯えて小刻みに震えている。

やがて気配が近づき、彼女の目の前にゴブリンが立った。すると触れてもいないのに彼女の秘部が愛液が垂れるほど濡れ始めた。そういう身体になるように躡けられた証だった。

それを見てゴブリンが満足そうに笑う。

「ひっぐっ！ああっ、んああっ！」

ゴブリン共に母体をいたわるといふ概念などない。いくら妊娠していようが奴らは遠慮無く挿入を繰り返す。

周囲でも行為が始まり、苦痛にまみれた声や嬌声が響き渡った。

締め付けが足りなかったのだから、乳首ピアスを思いっきり引っ張られ官能とわずかな痛みがはしった。

「ひぎっ……！も、申し訳ございません！申し訳ございません！」

思わず謝罪し、これ以上酷いことをされないように媚びながら、ゴブリンを楽しませる。

「あぁっ！んっ♡はぁっ、はぁっ♡」

ゴブリンの挿入が激しくなった。乱暴に玩具を扱うように激しく叩きつけられる。

しかし乱暴に扱われることで快感を覚えるようになってしまった彼女は嬌声混じりの声を上げた。

「ひぐうううっ♡はぁ…♡はぁ…♡、お腹が…また中にい…」

より深く挿し込まれるとそのまま膣内に激しく射精される。そのまま彼女も絶頂し、母乳を噴出した。

そのゴブリンとの行為が終わっても、また別のゴブリンが寄ってくる。宴はまだ始まったばかりだった。

「はあ…ひっ…んっ、あっ…ふう…」

あれからどれくらいの間がたったかは分からない。  
彼女の全身は濁った液体にまみれ、膣内からはとめどなく「ぽりと  
溢れ出ている。

他の女達も同じような有様だった。なかにはもっと酷い状態の者も  
いた。

やがて満足したのかゴブリン達は離れていく。





やがて満足したのかゴブリン達は離れていく。

宴は連日連夜繰り広げられる。孕み袋としての役目があるかぎり、彼女達は殺され食料にされることはない。それが幸運なことなのかは誰もわからない。

その役目は、彼女達が人ではなくなるまで、終わることはないのだから。

3

孕み袋



カード詳細

3

雌犬化の魔術



名前 めすいぬか まじゅつ 雌犬化の魔術

クラス ウィッチ

タイプ -



スベル

相手の場の性別♀フォロワーを選択して破壊する。**雌犬**を手札に加える。

**エンハンス7** 相手の場の性別♀フォロワーを全て破壊して、破壊した同名のフォロワーを自分の場に出す。

そのフォロワーはターン終了時、ご奉仕する。

この魔術で雌犬になった女は、自分の主となった人物に飼われることに最大の幸福を得る。たとえそれがどんな扱いだったとしても。

セット： 妄想カードバックVol.1

## カードストーリー【雌犬化の魔術】

護衛兼お世話係として最愛の姫様を守る立場にあるメイド、彼女の名はエリカ。

凛々しく美しい黒髪を持ち、メイドとしても戦士としても優秀な彼女に憧れる者は多い。

王都が荒くれ者の集団に襲撃されたとの報せを受けて、彼女は仲間達と共に最愛の姫様のもとへ急いでいたはずだった。

しかし彼女はその道中で荒くれ者に囲まれ、まるでペットのように鎖に繋がれあるうことか自ら股を開いていたのだ。その瞳に敵意は微塵も無く、ただひらすら目の前に立つ主人への愛に溢れていた。

そんな彼女達を下卑た視線で見下ろす荒くれ者達。

その中に場違いな服装をした魔術師が一人混じっていた。

その魔術師はどんな人物でも【♀】であれば指定した人物を主人として服従させる事ができるオリジナル魔術【雌犬化】を彼女達にかけていた。

「本当に大人しくなっちまいやがった…魔術ってスゲエな…」

魔術【雌犬化】に掛けられた彼女達の脳内は、許されざる敵である目の前の荒くれ者たちに身体を捧げ尽くすことではいっばいだった。

この魔術は意図的に解かない限り半永久的に解けることはない。

どんな命令でも従って喜ばせたい、どんなことでもしてあげたい、主人への愛情だけで身体が蕩けそうになる状態を強制させる。

「いい眺めだぜ…、な、なあ、これなにしてもいいんだよな？な？」


興奮を隠さない荒くれ者達の命令を、彼女達は雌犬の服従ポーズで待っていた。

「まずはお似合いのアクセサリをつけてやらないとな…おら！」

彼女達の乳首にピアスと、お尻の穴に尻尾を模したディルドが挿入される。  
彼女達はご主人様の贈り物として、喜んでそれを受け入れた。

「ひひっ、さてお楽しみ時間の前に、誓いのキスをしてもらおうか」





彼女達の前に荒くれ者達が立ち、下卑た視線で見下ろす。  
その視線を敬愛に溢れた目で見返す彼女達。  
その股ぐらは期待と興奮でまるでおもらしをしたかのように濡らして  
いた。

「ほら、これが欲しいんだろ？卑しい雌犬どもが！」

「あつ♡ああつ♡はあ、はあ♡ちゅっ♡れるっ♡」

眼前に差し出されたモノに愛おしそうに接吻し舌を這わせる彼女達。  
命令されればすぐにでもむしゃぶりつきそうなその行為を見て、  
荒くれ者達はさらに優越感に浸る。

「みるよ、王国の英雄様が俺のち○ぽにキスしてやがるぜえ！」





「ほら、しゃぶれ。まださきつぽだけだ、ゆっくりとな…」

「ちゅっ♡ちゅぶっ♡れるお…♡ちゅぽっ♡」

ご主人様のいいつけを守り物欲しそうに先端をしゃぶる。





「むふふうううう♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡!!!!」

彼女達の口内にドロドロと濃い精液がぶちまけられる。  
自分の行為でご主人様が射精してくれたという事実だけで彼女達も何度も  
絶頂し、愛液を噴出した。


やがて射精が止まったが、彼女達は名残惜しそうに残ったものを吸い出し、  
綺麗に舐めとっていた。





「ふう、ふう、これからたっぷり可愛がってやるからな。なあ雌犬ちゃん」

「はいっ♡しゅじんさまっ♡!」



彼女達の首輪につけられた鎖を持ちどこかへ移動しようとする  
荒くれ者達。

彼女達はそれに抵抗することなく、四つん這いでついていく。

それを見送った魔術師はどことも知れず消えていった。

3

雌犬化の魔術



カード詳細

7

ハーレムの王



名前 ハーレムの王<sup>おう</sup>

クラス ロイヤル

タイプ 王



アミュレット

カウントダウン 10

自分の場にフォロワーが出るたび、それを+0/+1して、守護を持つ。

相手の場にフォロワーが出るたび、それを+2/+0する。

ラストワード このバトルに勝利し、相手リーダーのコントロールを得る。

性別が♀であった場合ハーレムに加える。

豪華絢爛な女の園に君臨する一人の王。その姿を見た者は、どのような女傑もひざまずきその身体を捧げた。

セット： 妄想カードバックVol.1

## カードストーリー【ハーレムの王】

※寝取られ視点の物語になります。

豪華絢爛な一室に一人の男がいた。

数多の美しい女達を侍らせ、君臨するその姿はまさに女の園【ハーレム】の王だった。

ここでは毎日のように肉欲の宴が開催される。

王に見初められた者は本人の意志とは関係なく、ハーレムに入れられる。

勿論女性達は最初は抵抗した。

ここに集められた女性達の中には、目的・意志を持って行動していた者も少なくないのだ。

連れ去られた親友を探して旅をしていた者、

最愛の主君である姫の密命を受けて行動していた者、  
婚約者を生き返らせるために禁忌に手を触れた者、

そんな彼女達もいまでは王にひざまづき、自ら身体を差し出す。

しかし、王に女性達を奪われた者達は当然のように  
反逆・反抗した。

しかしそれが成功した者はただ一人としていない。

女性達を奪われた者達の心を挫く、ある方法が行われていたからである。



「一体どこに連れて行く気だ…っ！」

一人の男が身体を拘束され、目隠しをされたままどこかへ移送されていた。

とある王国で姫を護衛する騎士団の長を務めていた彼だが、突如襲ってきた謎の国家に侵略され虜囚の身となつたのだ。

（姫様は無事だろうか…いや優秀なメイドがいたはずだ、心配はない…）

黒髪の美しいメイドの姿を思い浮かべる。

可愛らしくも美しい、優秀な人物だった。名前はエリカ、惚れている女の名前を忘れるはずがない。

いつも遠くから眺めているだけだった。その手を取りたいと思つたことは一度ではない。

だがあちらは姫様直接のお世話係であるため、近づくことすら稀であつた。

（もし彼女まで危ない目にあつていたら…絶対に許さん）  
虜囚の身となつてからもう一月ばかり経つ。

焦りばかりでなにもできない自分に嫌気がさすが、心はまだ砕けていない。

やがて到着したのだろう、大きな扉を開く音が聞こえたと思うと、拘束されたまま乱暴に投げ出され目隠しを外された。

そして目に飛び込んできたその光景に彼は驚愕の声を上げたのだつた。

「何、だ…これは…女…？、っ！！」

目映い金色の装飾で埋め尽くされた広い一室には同じく金色のアクセサリーとほぼ透けている薄着だけを纏った数多の美しい女達がいた。

部屋の四隅には同じく恥部を晒す衣装をきたメイド達が控えている。

そして彼女達の視線の先に一人の男がいた。

王冠を被り数多の美女を侍らすその姿はこのハーレムの王なのだろう。

だが、虜囚の男はその王を気にする余裕などなかった。

「そん、な…あの娘は、う、うそだっ！そんなはずは…」

目の前の現実を認めることができない。

しかし、あの黒髪を見間違えるはずがなかった。

煽情的な衣装を着て王にしなだれかかる美女達の一人に彼が惚れた女がいたのだ。

「あらっ？お客様かしらっ？…みすぼらしい恰好ね。ふふっ」

紫と白の髪と持つ女がこちらに気づき、女達が一斉にこちらに視線を向けた。

「あんなに大きく膨らませて…刺激が強すぎましたか」

気品を感じさせる金髪の女の声で自分の状態に気づく。一月間も薄暗い牢獄で拘束されていたのだ。当然そういつた事をする事もできなかった。

「どこかで見たような…？可哀そうな姿ですね」

黒髪のあの娘の声と憐れみを含んだ視線で我に返る。

（一体彼女に何をした！？絶対に許さない！）

反抗的な意志を込めて中央に座る王に視線を向ける。

控えていたメイドが虜囚の男に近づき、その服を脱がし始める

「やめるっ！なにを…するっ！」  
完全に勃起した一物が露になる。

「ご主人様の半分くらいかな？ちっちゃいね！」

周囲の女達が蔑んだ視線を向ける。この場から逃げ出さなかった。特に黒髪のあの娘から。

女達の視線から目を背けていると突如股間の一物に腰が抜けるような快楽が走った。

先ほどの服を脱がしたメイドがそのまま後ろから抱きしめるようにモノを握り、上下にこすり始めたのだ。愛情など一切感じられず、ただただ機械的にこなしているだけの行為に否応なく昂められていく。

（耐えろ！耐えろんだっ！これ以上恥を晒してはっ）  
惚れた女の前で痴態を晒すまいと決意し、必死に耐える。

だがその決意と我慢も、脆く崩れ去ることになった。

「我慢しちゃだめだよ、手伝ってあげるね！」

エルフの娘が四つん這いになりギリギリ触れることができない距離でお尻を突き出し、挑発するように濡れた秘部をみせつけてくる。

「ご主人様への奉仕ができませんから、特別ですよ」

黒髪のおの娘まで、同じように触れられない位置でお尻を突き出してきた。

「っ!? やめる! もうやめてくれえ！」

心の中では拒絶するが、濡れた二人の秘部から目を離すことができない。

不意にこちらのモノを機械的にこすりあげるメイドの手が早くなった。

「ん♡イっちゃいそうだね…。ほーら♡ご褒美♡ん♡」

「無様ですねっ…♡はやく出してください。あん♡」  
お尻を突き出していた2人が同時に自分の秘部を手でくぱっと開いた。綺麗なピンク色が目に飛び込んできて、股間がいままで以上に熱くなるのを感じてしまう。それと同時にメイドの手コキがさらに早くなり、

ドビュツ! ビュルルツ!

決して触れることのできない彼女達を目の前に、射精をしてしまうのだった。

「あらあら、出しちゃったみたい。情けない姿」

「そのような粗末なモノでも、神の祝福がありますよ」

「あれ、もうちっちゃくなっちゃった…」

「薄いし、少ないし…、ルナのお友達にはいらない」

女達が憐れみとも侮蔑ともとれる視線を向けてくる。救いを求めるように黒髪のお娘に目をむけると

「満足しましたか？。では消えてください。これ以上

ご主人様に反抗的な態度をとるようでしたら…、斬りますよ」

虜囚の男がメイド達に連れられ部屋から追い出されていく。  
その顔は抜け殻のようになっていた。

閉じた扉から彼女達の甘い嬌声が響き渡った。

10

ハーレムの王



カード詳細



淫紋奴隷・ネクサス



名前 <sup>いんもん</sup>淫紋奴隷・ネクサス

クラス ネメシス

タイプ -



進化前

**守護 必殺 ドレイン 突進** このフォロワーは選択されず、能力で破壊されない。

スペル **淫紋付与** でネメシスクラスのコスト8以上のフォロワーを破壊した場合のみこのフォロワーを自分の手札に加える。



このフォロワーはどんな命令でも忠実に従う。



進化

永遠の快樂への扉は開かれた。

汝の身体を捧げ、我が主の礎となれ…♡。

セット： 妄想カードバックVol.1

カード詳細

9

淫紋奴隷・ネクサス

12

17



名前 いんもん 淫紋奴隷・ネクサス

クラス ネメシス

タイプ -



進化後

**守護 必殺 ドレイン 突進** このフォロワーは選択されず、能力で破壊されない。



**淫紋連鎖落ち** このフォロワーが相手の場のフォロワーを破壊した場合  
自分の場に **淫紋奴隷** を出す。

このフォロワーはどんな命令でも盲目的に従う。



進化

恐れることはない。

快樂の彼方で全ての痛みは夢に帰らん。

セット： 妄想カードバックVol.1















9

淫紋奴隷・ネクサス



10

15

9

淫紋奴隷・ネクサス



12

17



カード詳細

7

スペルマブースト



名前 スペルマブースト

クラス ウィッチ

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 3

自分のターン開始時、自分の手札のスペルブーストを持つカードを全て10回スペルブーストする。

ラストワード 自分の手札のスペルブーストを持つカードを全て消滅させる。自分のリーダーを10点回復

私のおっぱい、気持ちいい?びくびく跳ねて、もう限界?...まだ駄目。

我慢すればするほど、濃密な力を宿すの。だからもう少し頑張っ...ね?

セット: 妄想カードバックVol.1

ある男がとある人物の研究室に向かって歩いていった。その男は身なりが良いわけでもなく、魔術の才能があるわけでもない所謂【おちこぼれ】だった。そして目的の研究室にたどりつき躊躇いなく入室する。そこは宮廷魔術師であるイザベルの研究室だった。気軽に出入りできる場所ではなく、ましてやこんな男が入っていい場所ではない。

「何……？誰かを呼んだ覚えはないのだけど……？」

案の定研究室の主であるイザベルが静かな怒りをこめて咎める。並みの人物であれば震えあがるような声音だったが、その男は動じずなにかを呟やいた。

「ん……。……あら、いらっしやい、よくきたわね。それじゃあ今日も……」

一瞬魂が抜けたような顔を浮かべた彼女だったが、すぐに愛しい教え子に諭すような優しく柔和な顔に変わった。慣れた手つきで男の服を脱がすと、優しくベッドに誘った……。

私の胸の中でびくんびくんって  
跳ねて…、とっても溜まってるのね。  
ふふふっ、激しくこすって欲しそう。

でもまだダメ。我慢すれば  
するほど、とても濃くて強い  
力を宿すの。

すっ

すっ…

あんゝまだ腰を動かしちやダメ。  
力を抜いて、私に全部ゆだねて…。

私が許可するまで我慢できたら  
ご褒美あげるから…♡ね？

ユ  
ツ

ニ  
ユ  
ツ

んっ♡んっ♡おちんちんびくっ  
びくって跳ねまわってる♡  
もう限界？ダメ。まだ我慢♡

んっ♡んっ♡んっ♡  
ふふっ、よく我慢できました。  
それじゃあ…ご褒美、ねっ♡

ジュッ

ジュッ

ジュッ

はあっ♡ああん♡激しくてっ♡  
私もおっぱいっ♡感じちやうっ♡

んっ♡イって♡びゅーって♡  
わたしにっ♡ぱいだしてえっ♡

ズ  
チ  
ュ  
ッ

ズ  
チ  
ュ  
ッ



ジュ

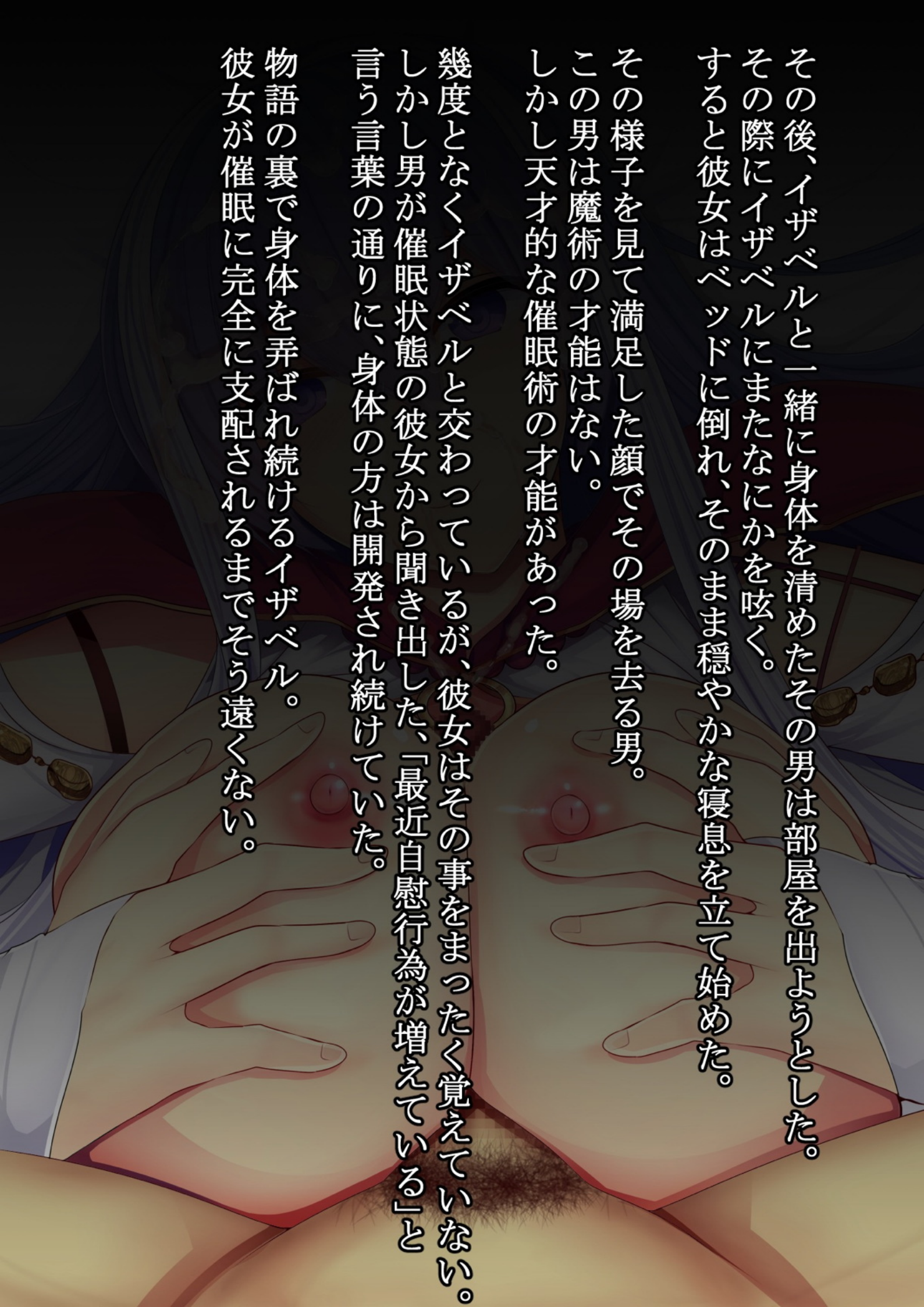
ユ  
ルルル

はあ♡はあ♡んくっ♡んくっ♡  
…とっても濃くてどろどろね♡  
よくできました。えっ♡えっ♡♡

また溜まったら、来て。  
次はもっと気持ちいいこと  
してあげるから…♡







その後、イザベルと一緒に身体を清めたその男は部屋を出ようとした。その際にイザベルにまたなにかを呟く。すると彼女はベッドに倒れ、そのまま穏やかな寝息を立て始めた。

その様子を見て満足した顔でその場を去る男。

この男は魔術の才能はない。しかし天才的な催眠術の才能があった。

幾度となくイザベルと交わっているが、彼女はその事をまったく覚えていない。しかし男が催眠状態の彼女から聞き出した、「最近自慰行為が増えている」と言う言葉の通りに、身体の方は開発され続けていた。

物語の裏で身体を弄ばれ続けるイザベル。

彼女が催眠に完全に支配されるまでそう遠くない。

7

スペルマブースト



カード詳細

1

母乳噴出



名前 母乳噴出

クラス ニュートラル

タイプ -

スベル

自分の場か相手の場の性別♀フォロワーを選択し、ターン終了時

**母乳**を出すを持つ。

**母乳** 自分の場のフォロワーカードを1点回復。対象が**ゴブリン**の場合  
2点回復。

それは母として子に与えるための聖なる乳。

しかしゴブリンにとっては家畜から搾れるただの飲み物。

セット： 妄想カードバックVol.1





1

母乳噴出



カード詳細

2

ゴブリンの家畜

1

1



名前 ゴブリンの家畜<sup>かちく</sup>

クラス ニュートラル

タイプ -



進化前

守護

ファンファーレ 自分の場のゴブリン全てを+0/+1する。

自分のターン終了時、母乳を出す

ラストワード 自分の場にゴブリンを一体出す。



進化

ゴブリンの家畜となった者は玩具として弄ばれるか、繁殖のための母体にされ乳を搾られるか、戦いで盾として利用されるかだ。

セット： 妄想カードバックVol.1















2

ゴブリンの家畜



カード詳細



名前 <sup>みつなめ</sup> 蜜舐フラワー

クラス エルフ

タイプ -



進化前

ドレイン

ファンファーレ 相手の場のフォロワーを選択して毎ターン行動不能にする。

毎ターンこのフォロワーを+1/+1する。

自分のターン開始時 依存性のある媚薬蜜を手札に加える



進化

「ちゅっ、じゅるっ♡んくっごくっ、ふはあ…♡あまいの…もっとお…♡」

この植物に囚われた女達は、与えられる蜜を求めて自らの愛蜜を捧げた。

セット： 妄想カードバックVol.1























4

蜜舐フラワー



2

3

カード詳細

10

淫靡な宴



名前 <sup>いんび</sup> <sup>うたげ</sup> 淫靡な宴

クラス ネクロマンサー

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 5

自分のターン終了時、相手リーダーと相手の場のフォロワーを全て行動不能にする。

ラストワード 効果対象が絶頂する。このバトルに勝利し、効果対象が半永続的に隷属する催眠状態になる。

この死霊魔術を使うときは映像を記録するモノをもっていくといい。

人気のある女共が乱れ狂う映像はいい金になるしな。

セット： 妄想カードバックVol.1















10

淫靡な宴























2

スライムの侵入



カード詳細



名前 ゴブリンマウントイリス

クラス ニュートラル タイプ -

進化前

守護

ファンファーレ 自分の場のゴブリンの数だけ攻撃力を+する。

自分のターン終了時に+1/-1する。

ラストワード 孕み袋 ゴブリンの家畜を手札に加える

進化

さあ歩け！歩け！、ビシバシやっちゃうんだヨ!!!。

コイツの尻大きくて叩きやすい！ほらもっと尻を突き出すんだヨ！。

セット： 妄想カードバックVol.1



















5

ゴブリンマウントイリス



0

8

カード詳細

3

孕み袋



名前 <sup>はら</sup> <sup>ぶくろ</sup> 孕み袋

クラス ニュートラル

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 3

自分のターン終了時、ゴブリンを出産する。

自分の場にゴブリンが出るたび、それを+1/+0する。

このアミュレットが自分の場にあるとき、相手の性別♀フォロワーを破壊するたびに孕み袋 ゴブリンの家畜を手札に加える。

いやあっ!、産みたくないっ!ゴブリンのママになんかなりたくない!

セット: 妄想カードバックVol.1

















3

孕み袋



カード詳細

3

雌犬化の魔術



名前 めすいぬか まじゅつ 雌犬化の魔術

クラス ウィッチ

タイプ -



スベル

相手の場の性別♀フォロワーを選択して破壊する。**雌犬**を手札に加える。

**エンハンス7** 相手の場の性別♀フォロワーを全て破壊して、破壊した同名のフォロワーを自分の場に出す。

そのフォロワーはターン終了時、ご奉仕する。

この魔術で雌犬になった女は、自分の主となった人物に飼われることに最大の幸福を得る。たとえそれがどんな扱いだったとしても。

セット： 妄想カードバックVol.1

























3

雌犬化の魔術



カード詳細

7

ハーレムの王



名前 ハーレムの王<sup>おう</sup>

クラス ロイヤル

タイプ 王



アミュレット

カウントダウン 10

自分の場にフォロワーが出るたび、それを+0/+1して、守護を持つ。

相手の場にフォロワーが出るたび、それを+2/+0する。

ラストワード このバトルに勝利し、相手リーダーのコントロールを得る。

性別が♀であった場合ハーレムに加える。

豪華絢爛な女の園に君臨する一人の王。その姿を見た者は、どのような女傑もひざまずきその身体を捧げた。

セット： 妄想カードバックVol.1















10

ハーレムの王



カード詳細



名前 いんもん 淫紋奴隷・ネクサス

クラス ネメシス

タイプ -



進化前

**守護 必殺 ドレイン 突進** このフォロワーは選択されず、能力で破壊されない。

スペル **淫紋付与** でネメシスクラスのコスト8以上のフォロワーを破壊した場合のみこのフォロワーを自分の手札に加える。



このフォロワーはどんな命令でも忠実に従う。



進化

永遠の快樂への扉は開かれた。

汝の身体を捧げ、我が主の礎となれ…♡。

セット： 妄想カードバックVol.1

カード詳細

9

淫紋奴隷・ネクサス

12

17



名前 いんもん 淫紋奴隷・ネクサス

クラス ネメシス

タイプ -



進化後

**守護 必殺 ドレイン 突進** このフォロワーは選択されず、能力で破壊されない。



**淫紋連鎖落ち** このフォロワーが相手の場のフォロワーを破壊した場合  
自分の場に **淫紋奴隷** を出す。

このフォロワーはどんな命令でも盲目的に従う。



進化

恐れることはない。

快樂の彼方で全ての痛みは夢に帰らん。

セット： 妄想カードバックVol.1















9

淫紋奴隷・ネクサス



10

15

9

淫紋奴隷・ネクサス



12

17

カード詳細

7

スペルマブースト



名前 スペルマブースト

クラス ウィッチ

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 3

自分のターン開始時、自分の手札のスペルブーストを持つカードを全て10回スペルブーストする。

ラストワード 自分の手札のスペルブーストを持つカードを全て消滅させる。自分のリーダーを10点回復

私のおっぱい、気持ちいい?びくびく跳ねて、もう限界?...まだ駄目。

我慢すればするほど、濃密な力を宿すの。だからもう少し頑張って...ね?

セット: 妄想カードバックVol.1



















7

スペルマブースト



カード詳細

1

母乳噴出



名前 母乳噴出

クラス ニュートラル

タイプ -



スベル

自分の場か相手の場の性別♀フォロワーを選択し、ターン終了時

**母乳**を出すを持つ。

**母乳** 自分の場のフォロワーカードを1点回復。対象が**ゴブリン**の場合

2点回復。

それは母として子に与えるための聖なる乳。

しかしゴブリンにとっては家畜から搾れるただの飲み物。

セット： 妄想カードバックVol.1







1

母乳噴出



カード詳細



名前 <sup>かちく</sup>ゴブリンの家畜

クラス ニュートラル

タイプ -



進化前

守護

ファンファーレ 自分の場のゴブリン全てを+0/+1する。

自分のターン終了時、母乳を出す

ラストワード 自分の場にゴブリンを一体出す。



進化

ゴブリンの家畜となった者は玩具として弄ばれるか、繁殖のための母体にされ乳を搾られるか、戦いで盾として利用されるかだ。

セット： 妄想カードバックVol.1

2

ゴブリンの家畜



カード詳細



名前 <sup>みつなめ</sup> 蜜舐フラワー

クラス エルフ

タイプ -

進化前

ドレイン

ファンファーレ 相手の場のフォロワーを選択して毎ターン行動不能にする。

毎ターンこのフォロワーを+1/+1する。

自分のターン開始時 依存性のある媚薬蜜を手札に加える

進化

「ちゅっ、じゅるっ♡んくっごくっ、ふはあ…♡あまいの…もっとお…♡」

この植物に囚われた女達は、与えられる蜜を求めて自らの愛蜜を捧げた。

セット： 妄想カードバックVol.1

4

蜜舐フラワー



2

3

カード詳細

10

淫靡な宴



名前 <sup>いんび</sup> <sup>うたげ</sup> 淫靡な宴

クラス ネクロマンサー

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 5

自分のターン終了時、相手リーダーと相手の場のフォロワーを全て行動不能にする。

ラストワード 効果対象が絶頂する。このバトルに勝利し、効果対象が半永続的に隷属する催眠状態になる。

この死霊魔術を使うときは映像を記録するモノをもっていくといい。

人気のある女共が乱れ狂う映像はいい金になるしな。

セット： 妄想カードバックVol.1

10

淫靡な宴





カード詳細

2

スライムの侵入



名前 スライムの侵入<sup>しんにゅう</sup>

クラス ウィッチ

タイプ -



スベル

相手か自分のフォロワー1体に4ダメージ。ラストワード スライムを出すを持つ。

エンハンス 8 相手のリーダーと相手の場のフォロワーを全てに5ダメージ。自分の場の上限の数だけスライムを場に出す。

強気な女ほど、尻穴が弱点なのだ。

セット： 妄想カードバックVol.1

2

スライムの侵入



カード詳細



名前 ゴブリンマウントイリス

クラス ニュートラル タイプ -

進化前

守護

ファンファーレ 自分の場のゴブリンの数だけ攻撃力を+する。

自分のターン終了時に+1/-1する。

ラストワード 孕み袋 ゴブリンの家畜を手札に加える

進化

さぁ歩け！歩け！、ビシバシやっちゃうんだヨ!!!。

コイツの尻大きくて叩きやすい！ほらもっと尻を突き出すんだヨ！。

セット： 妄想カードバックVol.1

5

ゴブリンマウントイリス



0

8

カード詳細

3

孕み袋



名前 <sup>はら</sup> <sup>ぶくろ</sup> 孕み袋

クラス ニュートラル

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 3

自分のターン終了時、ゴブリンを出産する。

自分の場にゴブリンが出るたび、それを+1/+0する。

このアミュレットが自分の場にあるとき、相手の性別♀フォロワーを破壊するたびに孕み袋 ゴブリンの家畜を手札に加える。

いやあっ!、産みたくないっ!ゴブリンのママになんかなりたくない!

セット： 妄想カードバックVol.1

3

孕み袋



カード詳細

3

雌犬化の魔術



名前 めすいぬか まじゅつ 雌犬化の魔術

クラス ウィッチ

タイプ -



スベル

相手の場の性別♀フォロワーを選択して破壊する。**雌犬**を手札に加える。

**エンハンス7** 相手の場の性別♀フォロワーを全て破壊して、破壊した同名のフォロワーを自分の場に出す。

そのフォロワーはターン終了時、ご奉仕する。

この魔術で雌犬になった女は、自分の主となった人物に飼われることに最大の幸福を得る。たとえそれがどんな扱いだったとしても。

セット： 妄想カードバックVol.1

3

雌犬化の魔術





カード詳細

7

ハーレムの王



名前 ハーレムの王<sup>おう</sup>

クラス ロイヤル

タイプ 王



アミュレット

カウントダウン 10

自分の場にフォロワーが出るたび、それを+0/+1して、守護を持つ。

相手の場にフォロワーが出るたび、それを+2/+0する。

ラストワード このバトルに勝利し、相手リーダーのコントロールを得る。

性別が♀であった場合ハーレムに加える。

豪華絢爛な女の園に君臨する一人の王。その姿を見た者は、どのような女傑もひざまずきその身体を捧げた。

セット： 妄想カードバックVol.1

10

ハーレムの王



カード詳細

9

淫紋奴隷・ネクサス



10

15



名前 いんもん 淫紋奴隷・ネクサス

クラス ネメシス

タイプ -



進化前

**守護 必殺 ドレイン 突進** このフォロワーは選択されず、能力で破壊されない。

スペル **淫紋付与** でネメシスクラスのコスト8以上のフォロワーを破壊した場合のみこのフォロワーを自分の手札に加える。



このフォロワーはどんな命令でも忠実に従う。



進化

永遠の快樂への扉は開かれた。

汝の身体を捧げ、我が主の礎となれ…♡。

セット： 妄想カードバックVol.1

9

淫紋奴隷・ネクサス



10

15

カード詳細

9

淫紋奴隷・ネクサス

12

17



名前 いんもん 淫紋奴隷・ネクサス

クラス ネメシス

タイプ -

進化後

**守護 必殺 ドレイン 突進** このフォロワーは選択されず、能力で破壊されない。

**淫紋連鎖落ち** このフォロワーが相手の場のフォロワーを破壊した場合  
自分の場に **淫紋奴隷** を出す。

このフォロワーはどんな命令でも盲目的に従う。

恐れることはない。

快樂の彼方で全ての痛みは夢に帰らん。

セット： 妄想カードバックVol.1

9

淫紋奴隷・ネクサス



12

17

カード詳細

7

スペルマブースト



名前 スペルマブースト

クラス ウィッチ

タイプ -



アミュレット

カウントダウン 3

自分のターン開始時、自分の手札のスペルブーストを持つカードを全て10回スペルブーストする。

ラストワード 自分の手札のスペルブーストを持つカードを全て消滅させる。自分のリーダーを10点回復

私のおっぱい、気持ちいい?びくびく跳ねて、もう限界?...まだ駄目。

我慢すればするほど、濃密な力を宿すの。だからもう少し頑張っ...ね?

セット: 妄想カードバックVol.1

7

スペルマブースト





カード詳細

1

母乳噴出



名前 母乳噴出

クラス ニュートラル

タイプ -



スベル

自分の場か相手の場の性別♀フォロワーを選択し、ターン終了時

**母乳**を出すを持つ。

**母乳** 自分の場のフォロワーカードを1点回復。対象が**ゴブリン**の場合

2点回復。

それは母として子に与えるための聖なる乳。

しかしゴブリンにとっては家畜から搾れるただの飲み物。

セット： 妄想カードバックVol.1

1

母乳噴出























